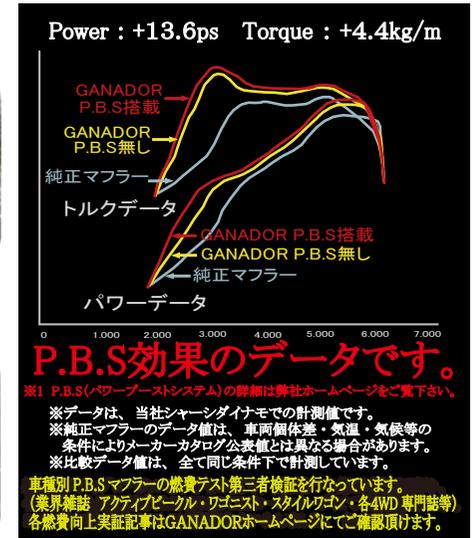


ハイブリッドスポーツマフラー 実走行燃費テスト

第三者検証燃費テスト時も
全く同じで行っています。

- 同じ距離を、同じアクセルワーク（同じ加速 / 同じスピード） / 走行時間も同じで対比テストを繰り返した結果です。
- 各セッションでの、設定速度までに達する時間も同一に管理。

対比の為マフラー交換後、再度走行



総走行距離 153.1Km 一般道路 32.5km (21.2%) 高速道路 96.3km (62.9%) 山間道路 24.3km (15.9%)

レガシーツーリングワゴン (BR9) パワー / トルク / 音量 / 重量データ (社内データ)

装着マフラー	パワー (ps)	トルク (kg・m)	アトリック音量 (dB)	近接音量 (dB)	重量 (kg)
ノーマルマフラー	277.4	36.3	57.0	79.0	13.4
GANADOR P.B.Sマフラー	291.0	40.7	59.0	85.0	9.2

(上記は、2,500ccターボ用 VRE-031 のデータです。)

レガシーツーリングワゴン (BR9) 燃費対比テストデータ (社内データ)

テスト日	天候	走行距離 (km)	給油量 (L)	燃費向上率
2009/11/6	曇り	153.1	12.17	...
2009/11/6	曇り	152.7	11.48	5.7% アップ

● ハイブリッドスポーツマフラー 5大特長

- 1. 燃費向上** 今までのスポーツマフラーの概念を打ち破る、燃費向上 (社内データ) を実現。車種別専用設計と膨大なテストデータから誕生。
- 2. パワーアップ** ノーマルマフラー対比13.6psアップ。パワーアップにより余裕ある運転ができ、さらには高速道路での胸のすくような加速感を体感できます。
- 3. トルクアップ** ノーマルマフラー対比4.4kg・mアップ。低回転からトルクを生み出し非常に乗りやすく、街中での発進や登坂路でのドライブが快適です。
- 4. 音量** レガシィTW (BR9) 専用設計により、車両全体を包み込むような、非常に心地よい低音サウンドを奏でます。もちろん新規制対応の車検対応品です。
- 5. 製品品質** 生産工程での品質管理はもとより、マフラー1本1本をシリアルナンバーで管理し、厳重な検査を行い出荷しています。

● 実走行燃費テスト方法・条件

- 1. 燃費測定方法**
 - 給油量の記録 (給油機による、自動停止方法を指定、給油量の記録)
 - ※同一のスタンドにて、同じ車両の向き・同じタイヤ位置で停車し、全く同じ条件で正確に計測。
 - 走行距離は車載オドメータの記録。(給油時にリセット、次の給油までの距離の記録)
 - 走行距離 (Km) ÷ 給油量 (L) で、燃費データを算出。
 - 2. 初期設定、走行条件**
 - フルノーマル車両/乗員は2名/エアコンON (25℃設定) にて計測。
 - 交通法規に準じ、一般道は道路状況の流れに合わせて走行、高速道は100km/h巡航とする。
 - 渋滞発生時などは、その場で中止し再テストを行う。
 - 3. 走行パターン (トータル性能を確保する為、走行条件を盛り込んだ設定)**
 - 一般道32.5km (約21%) 高速道96.3km (約63%) 山道 (登り/下り) 24.3km (約16%)
 - 4. すべて同一条件での対比テストを行う**
 - 同一条件項目: 走行距離・走行時間・アクセルワーク (加速/スピード)
 - 加速時の管理: 各セッションでの、設定速度までに達する時間も同一に管理するのが重要。
- 燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で計測しています。
検証される場合は、本リーフレットと同じ「満タン法」で行なって下さい。